



本社ビル

○本社所在地：東京都中央区日本橋
久松町9-12 和円ビル

○事業概要：廃プラスチック再生
中間処理、リサイクル
非鉄金属回収・買取
教育事業、人材派遣

○常時使用する従業員：89名
(2025年6月時点)

○現在の売上高：70億円（2025年1月期）

○法人番号：6010001078269

○Web：https://waen.biz

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



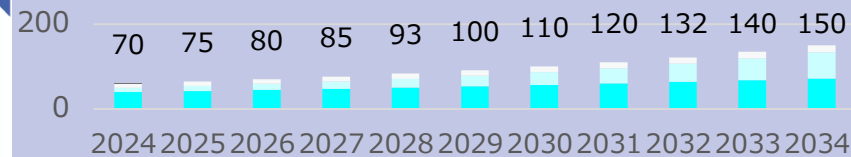
代表取締役社長
本多 敏行

人と人の繋がり、人と自然の調和共存を大切に

和円商事は、リサイクル事業を通じて、環境にやさしく、安心して暮らせる社会づくりに貢献していきたいと考えています。カーボンニュートラルを常に意識し、地球に負担をかけないものづくりを目指しています。そして、働きやすい職場づくりに取り組んでいます、みんなで成長していける企業にしていきたいと思っています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標



2029年に売上高100億円達成に向け、年8%程度の成長を目指す

課題

- ・ 各関係会社を連動させ、業界横断なプロジェクトを設け、事業間の新しい価値を創出
- ・ カーボンニュートラルに向けて、省エネ・効率化の取組み

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ 設備投資による生産体制増強、工場のDX対応
- ・ 製品加工ラインの新設による高付加価値化
- ・ 原料供給ビジネスから、製品一貫製造・販売型への転換
- ・ 拠点間連携の最適化による生産効率向上
- ・ 新事業・新分野進出、株式交換やM&A等の手段を検討

実施体制

- ・ 新設備（EPP発泡成形機、再生PPシート押出機等）の導入
- ・ 既存ラインと連携し、原料供給から製品化までを一貫する
- ・ 既存顧客への上流展開に加え、新たな販路開拓
- ・ 全体のマネジメントと設備投資・人材育成の計画を統括

売上高100億円実現の目標と課題

当社は、再生プラスチックペレットの製造・販売を主力とし、2024年度の売上高は約70億円を計上しております。今後は既存事業に加え、再生原料を活用したEPP（発泡ポリプロピレン）や再生PP板材などの二次製品の製造・販売を新たに展開し、2030年度までに売上高100億円の達成を目指します。

【中期数値目標】

- 売上高：2024年度 約70億円 → 2027年度 85億円 → 2030年度 100億円
- 新設製品部門の売上構成比：2025年度 0% → 2027年度 10% → 2030年度 20%
- 設備投資額（累計）：5年間で約10億円を予定
- 従業員数：現在約90名 → 2030年度 120名

【具体的な体制】

1. 製品製造ラインの新設

2026年度に、EPP発泡成形ラインおよび再生PPシート押出機を導入。2030年度に年間生産量最大5,000トンを見込む。

2. 営業体制・販路の拡充

既存の材料販売ネットワークに加え、製品専属営業チームを新設。専門展示会への出展、業種別提案営業を通じて、新規顧客の開拓を目指します。

3. 地域との連携・雇用創出

地方自治体と連携し、地域雇用枠を毎年5名以上確保し、持続的な雇用創出を図る。

【SDGsへの取り組み】

当社は、廃プラスチックの再資源化を通じて、持続可能な社会の実現に貢献しています。今後も、再生技術の高度化や地域との連携を通じて、経済的価値と環境的価値の両立を図りながら、持続可能な未来への一助となることを目指してまいります。